

優翔館通信

第110号

R5年2月15日

作成

- 編集責任者 -
樋口 一成

- 作成者 -
樋口 一成

新年恒例！餅つき大会！を1月5日(木)に実施いたしました。入居者様にも餅をついていただき、つき上がったお餅はお汁粉、きな粉、みたらしで召し上がっていただきました。餅つきは大変盛り上がる新年のお祝い行事なので、今後も続けていきたいと考えております。



優翔館デイでは新年行事で大盛り上がり！優翔館神社でお参りと、くじ引きで運試し！獅子舞により無病息災を願い、頭を噛んでもらう利用者様もいらっしゃいました。今年も利用者様と楽しいひと時を過ごせるように尽力いたします。

編集後記

平素より大変お世話になっております。また日頃より「優翔館」をご愛顧賜りまして誠にありがとうございます。厳しい寒さが続いておりますが、館内は一定の温度を保っており入居者様で体調を崩される方はお見掛けしておりません。ベランダの雪下ろし作業をしていると、「ご苦労様」と声をかけて下さる入居者様の優しさに支えられ、日々の除雪作業を頑張っております。ご面会についてですが、玄関や相談室でアクリル越しでの面会は可能となっております。感染症対策に努めながら、ご入居者様に少しでも楽しくご生活いただけるように工夫を続けてまいります。お気づきの点等がございましたらご一報いただけますと幸いです。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

優翔館職員一同